



様式第10号（第14条関係）

令和8年6月29日

令和7年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 琴浦町赤碕 400-6

団体名 とっとり県美応援団

代表者職・氏名 団長 佐伯 健二

令和7年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 寄附金受入額 令和7年度合計 0円

2 添付書類

（1）寄附金活用実績報告書＜様式第10号の2＞

（2）寄附金活用収支決算書＜様式第10号の3＞



様式第10号の2（第14条関係）

令和7年度寄附金活用実績報告書

事業名	鳥取県立美術館を成功させる応援サポーター（とっとり県美応援団）
実施期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
事業内容 ※対象者の範囲や 人数、実施方法等を 具体的に記入。	1、令和7年度総会の開催 令和7年4月20日、倉吉市上灘コミュニティセンターで開催、会員約40人が出席。県立美術館の尾崎信一郎館長を来賓にお迎えし、総会後は、開館記念展「ART OF THE REAL 時代を超える美術 若冲からウォーホル、リヒターへ」を鑑賞しました。 2、会報「びーさぼ」の発行 8、9、10号を発行。会員約60人をはじめ関係機関に郵送、インターネット送信して、活動の報告をしました。 3、ホームページ更新 バージョンアップをし、より見やすくしました。 4、秋のパワーアップ研修会開催 令和7年11月15日、「秋のパワーアップ研修会」を開催し、会員をはじめ45人が参加。草間彌生さんの「赤かぼちゃ」や「黄かぼちゃ」など世界的に有名な現代アートが点在する香川県の直島に行き、「直島新美術館」のほか、本村地区の家プロジェクトを巡りました。この研修会で計10人の入会がありました。 5、文化学習会の開催 「前後の鳥取県の写真史」（令和7年8月10日、倉吉打吹回廊で。講師・竹氏倫子さん）と「楽しもう現代美術」（令和8年2月15日、県立美術館で。講師・尾崎信一郎館長）を開催し、各約50人の参加者があり、会場は満員の大盛況でした。 6、その他 役員会の開催、県美入館者30万人突破セレモニーの参加など。

様式第10号の3（第14条関係）

令和7年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

区 分	金額（円）	内 訳
繰越金	103,875	
自己資金	10,510	
収入 計	114,385	

【支 出】

区 分	金額（円）	内 訳
広報費		
「びーさぼ」作成	12,076	会報「びーさぼ」8～10号 切手代7,700円、封筒596円、印刷費3,780円
ホームページ更新	15,532	ドメイン費4,532円、バージョンアップ11,000円
研修費		
パワーアップ研修	43,410	直島研修旅行補助
文化学習会	43,367	「戦後の鳥取県の写真史」「楽しもう現代美術」 会場費18,500円、講師謝礼10,000円、交通費3,000円など
支出 計	114,385	